

ほほえみ 秋



越谷レイクタウン（撮影者：野口隆司）

【特集1】 社会保障費削減の影

【特集2】 命を支える透析治療と災害への備え

【報告1】

2025年度 総合災害訓練実施報告

【報告2】

第29回 日本透析アクセス医学会
学会発表報告

【お知らせ】

健康フェア開催のお知らせ

【スペシャリスト紹介】

血液浄化関連専門
臨床工学技士の1日

【簡単体操】

姿勢改善に効く体幹編

【季節のレシピ】

秋の旬な食材を使ったレシピ

特集1 「社会保障費削減の影」

「湿布が処方してもらえなくなる日が近いかもしれません」

東葛クリニック病院 副院長 秋山 和宏

2025年度予算案成立の過程で公維の3党は医療費4兆円削減で大筋合意しました。今後の政局運営がどのようなことになるにしても、社会保障制度の存続と現役世代の負担軽減のためには避けられない方向性です。自身としては①入院ベッド11万床削減、②OTC類似薬の保険適用除外、③医療DX、④高額医療費上限見直し高所得高齢者窓口負担増などの具体的政策が挙げられています。要するに、本当に必要な医療のみに保険医療を限定するということです。医療提供のあり方が抜本的に変わる可能性があります。私たち医療機関のみならず、国民の皆さんも覚悟しなければならぬのかもしれない。

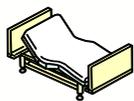


東葛クリニック病院
副院長 秋山 和宏

医療費4兆円削減(案)

- 病床11万床削減→1兆円
 - 「OTC類似薬」(7000品目以上) 公的医療保険適用の見直し→1兆円
 - 電子カルテ100%+PHR整備→0.5兆円
 - 高所得高齢者窓口負担増 高額医療費上限見直し →0.5~1兆円
 - 後発医薬品強制率↑/薬価見直し/調剤報酬誘導加算廃止/「かかりつけ医」強化/慢性疾患包括払い/診療報酬の成果連動化→1~1.5兆円
- 計4兆円

今回は②OTC類似薬の保険適用除外による医療費削減策を中心に解説しようと思いますが、その前にまず①の病床削減について触れておきます。国の施策として病院、病床を減らすということが具体的に明示された訳です。すでに補助金に基づく一般・療養病床の自主返納が5万6000床あり、以前から諸外国には見られない精神病床の5万3000床を減らす方向でしたので、計11万床削減の目処は立っているようです。さらに帝国データバンクの集計では2025年上半期の医療機関の倒産件数は35件で過去最多となっており、倒産という形でも日本中で病院が減っていきそうです。人口がわずかにでも増加している松戸市は良いのですが、人口減の地方では医療環境の劣化が急速に進んでいくと思われれます。



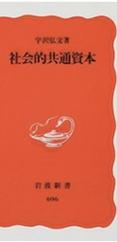
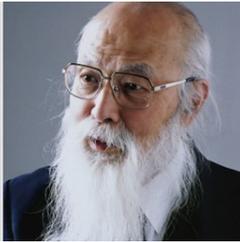
では、本題の②に移りましょう。まず、OTCって何？って思われた方も多いのではないのでしょうか。Over The Counterの略で、「薬局のカウンター越しに販売される薬」という意味です。患者が医師の処方箋なしで薬局やドラッグストアなどで購入できる「一般用医薬品」や「要指導医薬品」のこと、で、「市販薬」や「大衆薬」とも呼ばれています。具体的には、湿布薬、目薬、ビタミン剤、抗アレルギー薬（花粉症薬）、風邪薬、漢方薬、胃腸薬など、比較的軽度な症状に対して使用される医薬品です。自身の健康管理への関心や知識を向上させるためという名目はありますが、主たる目的はやはり医療費削減でしょう。医療用医薬品約20,000品目のうち、OTC類似薬は約7,000品目ですから、その削減効果はかなり大きいはず。それでも一斉に保険から外すには抵抗が大きいでしょうから、まずは湿布薬が槍玉に上がっているのです。実のところ、2016年の診療報酬改定で1回の処方で処方できる湿布薬の枚数は70枚以内、2022年4月からは63枚までに制限されるようになりました。着々と準備が進められていたのです。湿布が医療保険から外され全額自己負担になるのは、早ければ2026年度

からとも囁かれています。実際、使わずにご家庭にストックされている湿布はかなり多いことが分かっています。それだけに湿布から始めるのが良いと政府は考えているようです。



その後は、花粉症薬、風邪薬、ビタミン剤等、続々と移行させていくでしょう。

世界に誇るべきわが国の国民皆保険制度を保持するためには、遅かれ早かれ必要な処置なのだと思います。日本人初のノーベル経済学賞者と目されて



いた故 宇沢弘文 東大名誉教授（写真）は、医療は「社会的共通資本」であり、市場原理主義を当てはめてはいけなと警鐘を鳴らし続けていました。社会的共通資本は「ゆたかな経済生活を営み、すぐれた文化を展開し、

人間的に魅力ある社会を持続的、安定的に維持することを可能にするような社会的装置」と定義されています。大気、海洋、森林、河川、水、土壌などの「自然環境」、道路、交通機関、上下水道、電力・ガスなどの「社会的インフラストラクチャー」、教育、医療、司法、金融、文化などの「制度資本」という3つのカテゴリーが含まれます。医療システムは生態系的公共財であり、手当てをしなれば死滅してしまうものです。普段当たり前のように享受できていたサービスが実はかけがえのないもので、それが失われた場合、復活させるのに何倍、何十倍もの労力が必要とされることになりま。我が国の医療、特に皆保険制度は、その際たるものではないかと思えます。

私たち松圓会、東葛クリニックグループとしては、10年後、20年後の医療の姿を常に予見しながら、より良い医療を提供し、幸福社会の実現に貢献できる医療法人でありたいと願っています。



特集2 「命を支える透析医療と災害への備え」

臨床工学部 課長 新海 洋平

日本は地震や火山噴火などの自然災害が多い国です。政府の地震調査研究推進本部によると、今後30年以内に首都直下地震が発生する確率は70%程度、南海トラフ巨大地震は60〜90%程度と評価されています（内閣府防災情報、地震調査研究推進本部より）。特に関東広域では震度6以上の揺れに見舞われる可能性が高く、災害対策は喫緊の課題です。

透析医療は、電気・水・医療スタッフという「インフラ」に強く依存する治療であり、災害時には途切れてしまうリスクを抱えています。透析を必要とする患者さんにとって、これは命に直結する深刻な問題です。そのため透析医療は古くから「災害に脆弱な医療」と認識され、全国規模で助け合う体制づくりが行われています。

日本透析医会 災害時情報ネットワーク

災害時情報伝達・集計専用ページ

アクセス日時：2025年09月26日（金曜日）08時06分

災害時情報ネットワークユーザーIDをお持ちの方 ログイン 会員登録

HOME

このページについて

本ネットワークでは震度6以上の地震と、国または地方公共団体により災害救助法が適用されるような、広範囲にわたる構造物の倒壊・浸水・火災、交通網の障害などの被害が発生した場合に活動を開始します。近くの地域でどのようなことを知った場合には、以下の方法で施設情報の送達をお願いします。

【災害時情報送信】をクリックすると情報送信フォームが表示されます。各入力項目の説明に従って情報を入力し、登録して下さい。同じ施設で情報を更新して登録した場合、集計は最新の情報を採用して計上されます。



こうした背景から、毎年9月1日の「防災の日」には全国一斉に災害時情報伝達訓練が実施されます。この訓練は日本透析医会が大規模な災害を想定し、透析施設の被災状況を報告する訓練となっています。その効果としては、災害時に各

透析施設の被災状況や受け入れ可能人数などを迅速かつ正確に伝達できるかを確認できる点が挙げられます。広域的に情報を共有することで、地域または都県を超えた患者受け入れ体制を実際に試す機会となり、同時に医療スタッフ一人ひとりが透析医療の災害脆弱性を改めて意識する契機にもなります。このような訓練を繰り返すことで、実際の災害時に混乱なく行動できる体制づくりを全国の透析施設が目指しています。

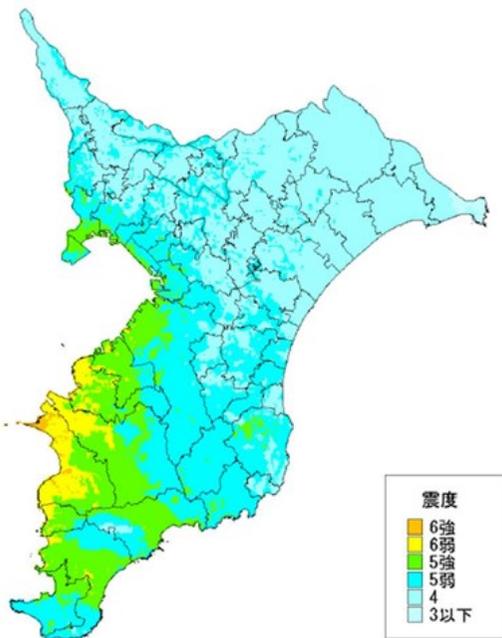
訓練を行うことで課題も見えてきます。インターネットを使用しての情報伝達になりますのでアクセス集中による

システム遅延や不具合の発生、入力内容のばらつきや重複が生じることもありま。さらに、通信インフラが途絶した際の代替手段が整っていないケースもあり、今後の改善が求められます。

今年の訓練シナリオは、9月1日未明に三浦半島群断層地震が発生するという想定で訓練が行われました。千葉県君津地域（内房地域）でも震度6弱以上の揺れが想定され、ライフラインが寸断された地域の透析施設では治療が不可能となるシナリオでした。神奈川県では約3,000名の透析患者が透析を受けられず、関東近県の施設が「避難透析」として受け入れる体制が確認されました。

東葛地区においては震度4〜5弱という想定で、東葛クリニックグループでは部分的な建物損傷がある想定でしたが、電気・水のライフラインは確保可能とのことで透析は継続可能と判断。そのうえで、災害区域からの患者受け入れを70名/日、情報伝達システムへの入力には計74回発信を行い、地域連携の実際を確認しました。

【被害想定図】



今回は三浦半島沖を震源とする地震を想定しましたが、首都直下型地震の場合、東葛地域にも甚大な被害が出ると推測されています。そのような災害時には「普段と同じ透析」ができることは少ないと推察されています。具体的には透析時間が通常の4時間から2〜3時間に短縮されたり、除水も1時間あたり600〜1000mlに制限されたりすることがあります。また次の透析も3日後になる可能性があります。「避難透析」を受けることになった場合、普段と同じ条件で透析を受けることは難しくなってしまう。だからこそ、患者さんご

自身が日頃から自分の透析について理解しておくことがとても大切です。たとえば水分管理については、「どのくらい除水する」と体がきつくなるのか、「体調にどんな変化が出るのか」を知っておくことが、自分を守ることにつながります。また、災害カードを携帯していただくのはもちろんですが、ドライウエイト(DW)、治療方法(HD、オンラインHD、F)、使用しているダイアライザの種類などは、ご自身がしっかり覚えておくことが重要です。住所等を聞かれれば答えられるように、透析条件も自分の体を守るために知っておいてほしい情報です。それが災害時の安心につながるようになります。災害時には医療スタッフも被災者であるということ。大規模災害では、平時と同じ透析治療を受けることは現実的に難しいと想定しておくことが大切です。透析は社会インフラに大きく左右されます。そのため患者さん自身も「もしもの時」を意識し、食事制限や水分管理を普段から行っておくことがご自身の命を守る力になります。

「災害はいつ起きるかわからない」——だからこそ、患者さん一人ひとりの

備えが、自身の安心につながります。透析医療は社会インフラと密接に結びついた治療であり、災害時には途切れる危険性があります。だからこそ「正確な情報伝達」と「地域全体の連携」が生命線となります。今回の訓練を通じ、災害時にも患者さんの命を守るためには日頃からの備えと訓練が不可欠であることを改めて実感しました。

当院はこれからも地域の透析医療を担う病院として、災害に強い体制づくりを続けてまいります。

透析を受けている患者さんへ～大災害時に備えて(まとめ)

一般社団法人日本透析医学会 危機管理委員会

1. 持病をお持ちの方、高齢の方は、平時には元気に過ごしているように見えても、ひとたび災害に見舞われると生活に支障が出たり、体調が崩れやすいです。
2. 透析施設が被災すると、かかりつけ患者さんの治療ができなくなります。
3. 透析をお願いする相手先に紹介状を作成することもできず、行ったことがない病院に行って患者自身の持っている情報のみで透析治療を受けなければならなくなる可能性があります。
4. 大地震が透析中に発生したら、頭部に毛布等をかぶり、ベッドの柵につかまって揺れが収まるのを待ちます。
5. 揺れが収まったら屋内にとどまるか、屋外に避難するかスタッフの指示をうけ、落ち着いて行動してください。
6. 災害後はカリウム、塩分、水分に気をつけて過ごす。災害後の数日は、3日に1回、2〜3時間しかできないこともあります。普段通りの治療はできないことをご理解ください。
7. 自分の身を自分で護るために行動しましょう。例えば、避難所などで透析患者であることを自ら申し出る、透析患者さんでない人も含めて数人のグループで行動する、救護所でカリウムを上げない薬剤や降圧薬をもらうなどが皆様の安全を護ります。
8. 施設ごとにとまって支援透析を受けに行く場合はできるだけそのスケジュールに合わせるようにお願いします。
9. 当たり前だった衛生的な生活は大災害によって壊されます。感染症に注意しましょう。
10. 復旧や生活再建まで、一時的に被災地を離れての療養も検討してください。全国の透析医療関係者、透析施設が被災患者さんを受け入れる用意をします。

2025年度 総合災害訓練実施報告

近年、地震・風水害・感染症拡大などの災害が頻発しており、災害が発生した際に迅速かつ的確に対応できるよう「総合災害訓練」を行いました。

- ・実施日 : 9月28日 (日)
- ・場所 : 東葛クリニック病院本館
- ・訓練種別: 大規模地震を想定した災害対応訓練
- ・参加者 : 本院・サテライトから医師4名を含む職員74名が参加

訓練は、「平日の午前11時頃、千葉県北西部を震源とする震度6強の地震が発生」した想定で、発災直後の初期対応をメインに各部署から刻々と上がってくる被害情報や問い合わせに、本部や現場職員がどう対応するかの訓練を実施いたしました。

また、今年度は新たな取り組みとして、本部を医局に設定し、インカムを使用しての連絡体制の確認、Chat GPTの活用等も行いました。

今回の訓練を通じて得られた課題をもとに、今後の災害対応体制の強化を図ってまいります。

総務課 西澤 剛 (災害対策委員)



〔災害対策本部〕



〔訓練開始前説明〕



〔搬送訓練〕



〔被害状況等確認の書き出し〕

第29回 日本透析アクセス医学会 学会発表報告

9月13日（土）、14日（日）の2日間東京・両国で開催された「第29回日本透析アクセス医学会」にて、東葛クリニック病院から複数の演題発表とセミナー講演を行いました。

①内野病院長は、カフ型カテーテルで血液の流れが悪くなる「脱血不良」への対応法の発表がありました。細いワイヤーを工夫して挿入し、カテーテルを安全に使い続ける方法です。より侵襲が少なく、患者さんの負担を減らす治療法として注目されました。

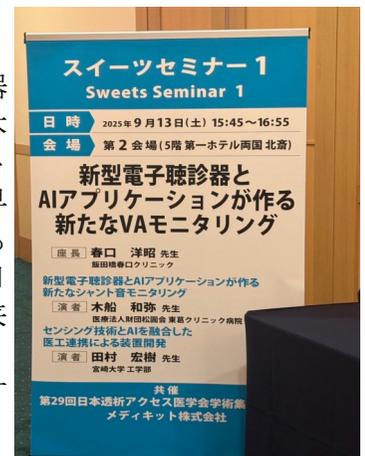
②操医師（血管外科）は、80歳以上の方に作った新しいシャントの経過を1年間追跡した結果、手術の成功率はほぼ100%でしたが、1年後に最初のまま使えている割合は若い方より低くなる傾向が見られたこと、ただし、追加の処置（PTAなど）を行えば再び使える状態を保てる方が多く、高齢の方でもしっかり通院してフォローして頂けたら、シャントをしっかり維持できることを発表しました。



③看護部の谷口弘美は、カテーテル感染対策の取り組みの紹介がありました。クロルヘキシジンという消毒薬を含む保護シートを使うことで、感染のリスクが下がる可能性を検討し、その成果を共有しました。

④臨床工学部の後藤一磨は、カフ型カテーテルに透析開始前「ポンピング操作」を導入した取り組みを報告しました。シリンジでカテーテル内の血液を出し入れすることで、血栓による閉塞やカテーテル交換を減らせる可能性があり、患者さんの負担軽減につながります。

⑤診療管理部の木船和弥は、セミナー講演で「新型電子聴診器とAIによるシャント音モニタリング」の紹介がありました。木船が開発した専用の電子聴診器でシャント音を録音しAIで解析することで、異常を早期に見つける試みです。新聞やテレビでも紹介されており、将来的には患者さんが自宅で記録した音を医療者と共有できる未来を目指しています。これらの取り組みは、すべて「より安全で快適な透析」を実現するためのものです。



私たちは今後も学会発表を通じて知識を深め、日々の診療に還元してまいります。

診療管理部 木船 和弥（臨床工学技士）

健康フェアのお知らせ

2025年10月26日（日曜）、東葛クリニック病院1階で地域の皆さまの健康作りを応援する「健康フェア」を開催いたします。

骨密度測定、老化物質の蓄積を調べるAGEs測定、動脈硬化測定、体内の筋肉量や脂肪量を調べる体組成測定、AED体験、薬剤師や管理栄養士、ケアマネジャーによる相談会、健康講座や、お子様向けに白衣を着てポーズ、など、どなたでもお気軽に参加できる内容をご用意しております。**参加費は無料！（先着順）**日ごろの健康を見直すきっかけとして是非ご活用ください。

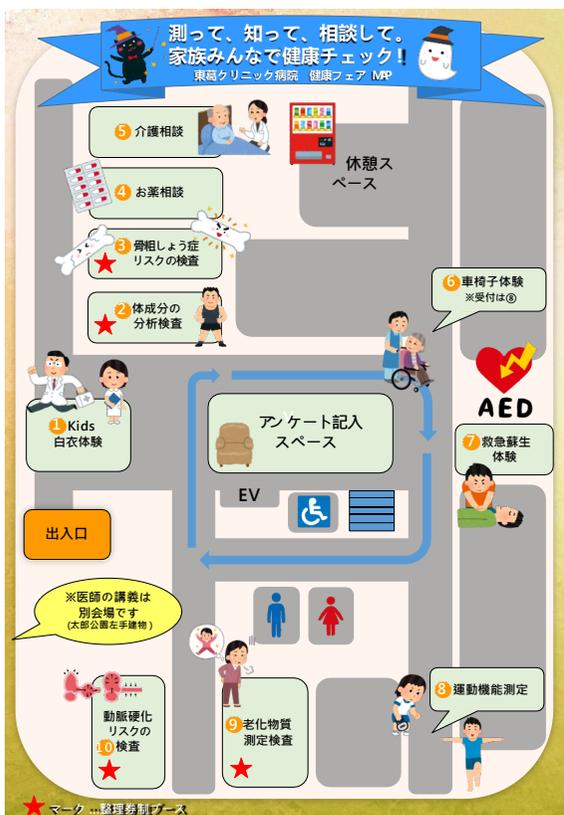
測定関連は1時間ごとにそれぞれ人数を設定しております。受付で希望する測定の整理券をもらってください。

※なお設定人数を越えた時点で終了となります。予約はありません。ご了承ください。

開催は午前の部：10時～12時、午後の部：14時～16時の2部制です。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

東葛クリニック病院ではライン公式アカウントを始めました。
イベント情報や病院の情報などをお送りいたします。
是非お友達登録をお願いいたします。

(LINE QRコード)



東葛クリニック病院
健康フェア

測って、知って、相談して家族みんなで健康チェック！
2025年
10月26日(日)

参加費 無料

Kids Welcome!!
白衣を着て
写真を撮ろう
お菓子プレゼント♪

午前部 10時～12時
午後部 14時～16時

内野敬院長
秋山和宏副院長
和氣正樹医師
他 当院スタッフによる
健康講座あります

健康マイレージ
5ポイント

お土産あります♪

駐車場あります

無料検査コーナー
○AGEs測定 (老化物質の蓄積をチェック！)
○骨密度測定
○体組成測定 (体内の筋肉量や脂肪量、水分量などを測定します)
○動脈硬化測定

※先着順

代表連絡先 047-365-9027 (健康フェア担当)



【スペシャリスト紹介】

「血液浄化関連専門臨床工学技士の1日」

東葛クリニック病院 本院透析室
血液浄化関連専門臨床工学技士 野崎 宏 係長

当院の透析室では、初めて透析を受ける「導入期」の患者さんをはじめ、入院中や外来通院の患者さんの透析を行っています。今回は、血液浄化関連専門臨床工学技士としての日々の活動を紹介します。

【血液浄化関連専門臨床工学技士とは】

私は、血液浄化関連専門臨床工学技士という専門資格を取得しています。これは、日本臨床工学技士会が認定する制度の1つで、透析治療をはじめとする血液浄化療法について、高度な知識と技術が求められる資格になります。

【東葛クリニック病院 透析室】

当院の透析室では、医師、看護師、臨床工学技士、アテンダント（看護助手）など多職種がチームとなり、安全で安心な透析治療の提供に努めています。外来通院患者さんは月1回、入院患者さんは週1回のカンファレンスを行い、患者さんに適切な治療条件を提案しています。また、ご自宅で治療を行う「在宅血液透析」も実施しており、導入支援から機器管理、定期的なサポートまでを行い、患者さんが安心して自宅で治療を続けられるように支えています。



【臨床工学技士の役割】

臨床工学技士は、透析装置をはじめとする医療機器の専門家です。透析治療が安全に行えるように、透析装置や水処理システムの点検・管理を行っています。さらに、バスキュラーアクセスの穿刺困難な患者さんや、バスキュラーアクセスを新しく作成した患者さんには、超音波（エコー）を活用して血管の状態を確認しながら穿刺を行い、安全で確実な透析治療につなげています。

【私の原点と育成】

私の原点には恩師の言葉があります。「患者さんに刺さった『串』（痛みや不安のたとえ）を取り除き、自分が透析を受ける人の視点で



も寄り添える技士を目指しなさい」この教えを胸に、働きながら大学院で学び保健科学修士を修了しました。学会では試験問題の作成や講義、テキスト執筆に携わり、大学の非常勤講師として後進の育成にも取り組んでいます。現場の知を教育へ、教育で得た知見を現場へ循環させ、地域の透析医療の質向上に努めていきたいです。



自宅でできる簡単体操

姿勢改善に効く体幹編

腹筋体操



仰向け姿勢になり、ひざを立てた姿勢から体操を始めましょう。

両手は太ももの上に乗せ、ひざをのぞくようにゆっくりと上体を起こします。上体を起こす動作に合わせて、両手はひざの方に移動します。上体を上げて停止した後、ゆっくり元に戻します。

ポイント

- ・腹部に力を入れるように行いましょう
- ・腰の痛みが出現しない範囲で運動しましょう。

ブリッジ体操



仰向け姿勢になり、胸の前で手を組んでひざを立てた姿勢から体操を始めましょう。

ゆっくりとおしりを上げましょう。腰を反らせないように行います。ゆっくり元に戻します。

ポイント

- ・頭、首、肩を支えるようにしましょう。
- ・おしりを上げるときに腰の痛みが出ない範囲で運動しましょう。

※運動しても大丈夫か心配な方は主治医の先生へ相談してみましょう。

リハビリ課

理学療法士

武次 翔平

季節のレシピ

今回は「鮭フレークと塩昆布の茶づけ風」

材料 (1人前)	分量	備考
鮭フレーク	20g	
塩昆布	5g	
お湯	150cc	
レトルトご飯	120g	1パック
栄養価		
エネルギー	241 kcal	
たんぱく質	8.1 g	
塩分	1.0 g	
カリウム	183 mg	
リン	111 mg	



〈つくり方〉

- ①器に温めたご飯を入れ、鮭フレーク、塩昆布をのせお湯を注ぐ。
- ②食べる際に全体を混ぜながらお召し上がりください。

☆お好みでストックしてある、焼きのりやゴマや漬物などトッピングすることによって、美味しく食べる工夫ができます。

☆栄養バランスを整えるためには、ビタミンや食物繊維を補える、野菜や野菜ジュース、果物などと一緒に食べられると良いです。

例えば

- 自然解凍でそのまま食べられる冷凍食品
- 焼きのり
- くだもの
- チーズ
- トマトジュース缶
- 魚肉ソーセージ
- ちくわ
- 加熱不要な野菜
- 魚や肉の缶詰

組み合わせ例

- ★魚や肉の缶詰＋レトルトご飯やレトルトおかゆなど＋野菜ジュース/果物

＜食事に関わるものであるとオススメなもの＞

被災直後の混乱で、調理ができない環境になってしまう可能性もあります。普段から自宅に水や食料、カセットコンロを備えておくと、「もしも」の時も心の余裕が持てると思います。また、断水で水が使用できないこともあるので、使い捨て容器やスプーンや割り箸、ポリ袋・ラップ・ウェットティッシュ・使い捨てビニール手袋などがあると役立ちます。この機会に、「もしも」の時あったら役立つもの考えてみてください。

【参考】公益財団法人 味の素ファンデーション被災復興応援事業
 どんなときも♪レシピ

医療技術部 栄養課 三ツ木・遠藤

自宅にある備蓄品で作る「災害食」のご紹介

東葛クリニック病院 外来診療のご案内

外来診療予約 TEL:0120-113-751 (受付時間8:30~16:30)

※ 当院は予約制となっております。診察券をお持ちの方はお手元にご用意の上、お電話ください。
 ※ 但し、急患、新患の方はこの限りではありません。

〔受付時間〕 午前 8:30~12:00 午後 13:30~16:30
 〔診察時間〕 午前 9:00~12:30 午後 14:00~17:00



※ 日曜・祝日は休診です。諸事情により担当医が変更になる場合があります。

(2025年10月14日現在)

		月	火	水	木	金	土	備考
内科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	○	土曜 第1, 3, 5週のみ
外科 (バスキュラーアクセスセンター)	午前	○	○	○	○	○	○	水曜 第2, 4週休診 土曜 第1週休診
	午後							
外科 (腎不全外来)	午前		○			○		火曜 第1, 3週のみ 金曜 第2, 4週のみ
外科 (血管外科)	午前			○				
外科 (下肢静脈瘤外来)	午後					○		
腎臓内科	午前	○	○	○	○	○	○	金曜 第1, 3, 5週のみ
	午後	○		○	○	○	○	土曜 第2週休診
腎炎外来	午後					○		第3週のみ
腎移植外来	午後						○	第4週のみ
呼吸器内科	午前	○				○		
	午後		○					
呼吸器外科	午後						○	診察時間 14:30~16:00
循環器内科	午後					○		金曜・午後 診察14:30~
血管外科 (循環器外科)	午後			○	○			水曜 第2週のみ
消化器外科	午前				○	○	○	
泌尿器科	午前	○		○				
	午後		○				○	火曜の午後は検査のみ 土曜・午後 第2, 4週のみ
整形外科	午前			○			○	土曜・午前 毎週
	午後			○			○	土曜 第1, 3週
糖尿病内科	午前	○	○		○		○	
	午後		○		○			
神経内科	午前			○				午前診察時間 9:30~
	午後			○				午後診察時間 13:30~15:00
内視鏡外来 (胃)	午前	○	○	○	○		○	土曜 第1, 3, 5週のみ
内視鏡外来 (大腸)	午後		○	○		○	○	土曜 第1, 3週のみ
創傷ケア	午後					○		診察時間 13:30~ 第3週休診